

オートデスク プレスリリース

2014年2月25日

オートデスクとRevit®ユーザ会が協働で 日本市場向け新機能を開発、本日より提供開始 作図表示を汎用化して業界標準化を働きかけ

オートデスク株式会社と「Autodesk® Revit®」(以下 Revit)ユーザ会「Autodesk Revit User Group Japan」(以下 RUG)・構造部会は、両者が協働して開発した Revit 2014 向け新機能アプリを本日 2 月 25 日より、当社製品用アプリ提供サイト「Autodesk Apps Exchange」内で Autodesk Subscription (*) 契約者向けに無料で提供開始します。

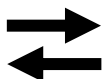
URL: <http://apps.exchange.autodesk.com/ja/>

* オートデスクソフトウェア メンテナンス プログラムの名称

今回提供する新機能は以下の 2 点です。どちらも構造設計段階で行われる業務を効率的に行えるようにする機能で、特に日本市場向けに開発されました。

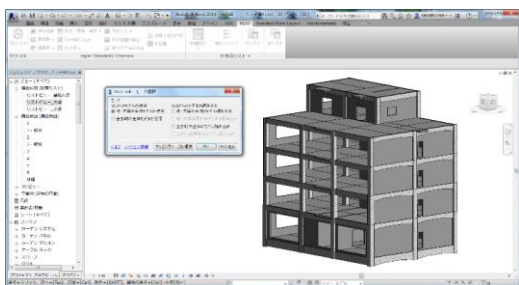
1. 「SS3 Link」

Revitとユニオンシステム株式会社の一貫構造計算ソフト「Super Build/SS3」の間で、直接双方向のデータ連携(CSV形式)ができます。これにより、構造計算した結果をRevitの3Dモデル内に属性情報として追加することができます。従来は計算データを手入力するなどしていたため作図データとの不整合が見られましたが、データ連携の自動化により図面の信頼性が高まります。

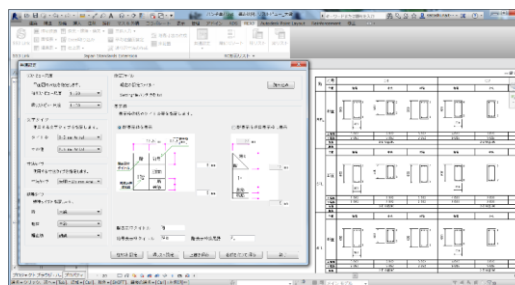
Autodesk Revit 2014		Super Build/SS3
構造柱・構造フレーム(大梁・小梁・ブレース)・床・壁・開口の各3Dモデル	 (CSV形式データ)	建物形状データ、柱・大梁・小梁・床・壁・開口・ブレースの定義・配置情報

2. 「RC断面リスト」

Revitが保持するRC造の梁や柱の配筋情報を含んだ構造部材のファミリ情報を集約して、構造部材断面リストを自動生成する機能です。RUG構造部会参加企業各社が必要と考える作図表示の考え方を汎用的な機能で実現することにより、業界の標準書式として利用していくことを念頭に置いています。この機能により、構造計算から得られた配筋情報を、BIMモデルと共に一元的に管理できるようになります。また、構造部材断面リストに反映させることもできるようになり、構造設計業務の効率向上を図ることができます。



【SS3 Linkの表示例】



【RC断面リストの表示例】

Revit の新機能を追加するプロセスの一つとして、従来は RUG から要望をオートデスクが受け取り、その一部を新機能として提供していました。今回のように、RUG 構造部会がユーザの立場から機能の仕様書作成まで手掛けるのは初めてです。両者はユーザとベンダーという立場ですが、近年普及しつつある BIM 活用の機運をより一層高めて、そしてより具体的な成果を出すことを目的に、2012 年からこの新しい取り組みを始めてきました。今後、構造設計分野では構造部材のファミリ化やその他の日本市場向け機能の追加などに取り組み、また、意匠部会、施工部会、環境部会とも連携して、それぞれの分野で日本のニーズを取り入れた開発を継続していきます。

RUG 構造部会のコメント

これまで RUG 構造部会は、主に希望する新機能リストなどの開発要望を通じて、構造分野の Revit の利用に対する提言を行ってきました。そして各社で異なる断面リスト様式について共通化できる部分などを協議し、様々な企業で使用することが可能となる仕様としてまとめて、オートデスクと協働してきました。そして今回ユーザが積極的に関与することで、より実務に則した新しい断面リスト機能を提供するに至りました。この新機能により、Revit を使用した業務効率化に貢献できると期待しています。

RUGについて

Autodesk Revit User Group Japan(RUG)は、Autodesk Revit ユーザの相互の交流や、オートデスクへの要求を提言する活動などを通じて、Revit をより使いやすくするとともに、建築情報を一元的に蓄積し、流通・活用する BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)の考え方に基づいた、新しい設計業務のあり方を追求することを目的に運営する Revit ユーザ会。2010 年 9 月設立。2014 年 2 月時点の会員数は約 500 名。

以上

オートデスク株式会社概要

本 社： 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F
代表取締役社長：ルイス・グレスパン
設 立： 1985年4月1日
資 本 金： 1億円
ホームページ： <http://www.autodesk.co.jp>

Autodesk, Inc.会社概要

豊かな想像力と発想を基に、より良い世界を創り出す——オートデスクは、より良い世界を創り出す「デザイン」分野で世界中の人々を支援しています。設計者から、建築家、デジタル・アーティスト、学生、ホビー・ユーザーまで、あらゆる人々が自身の創造力を存分に発揮し、大きな成果を上げられるよう、オートデスクは優れたソフトウェア製品を提供します。

◆ 報道関係者問い合わせ窓口

オートデスク 広報 池田
Email: kazuomi.iked@autodesk.com
Tel: 03-6221-3513

Autodesk、Revitは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。該当製品およびサービスの提供、機能および価格は、予告なく変更される可能性がありますので予めご了承ください。また、本書には誤植または図表の誤りを含む可能性があります。これに対して当社では責任を負いませんので予めご了承ください。

© 2014 Autodesk, Inc. All rights reserved.